



*西東京市立柳沢中学校
第3学年 学年だより
令和6年11月11日(月)
No.18

合唱コンクールの作文特集

10月11日に行われた合唱コンクールを終えて、作文を書いたので紹介します！まずは、A組から紹介します♪

合唱コンクールを振り返って

A組 E D

今回の合唱コンクールは、私にとって、柳沢中学校での最初で最後の合唱コンクールでした。クラスでは、運動会で勝てなかったこともあってか、エネルギーをもって練習にのぞみました。

合唱コンクールを通して、集団でまとまって一つのものを作り上げるといふ貴重な体験をすることができました。

練習期間の始めは、まだ音が不安定だったものが、パートごとの練習を重ねることで、一週間後には全体で美しいハーモニーが生まれるようになっていました。さらに、最後の一週間では、音の強弱や全体のバランスなど細かい点まで気を配り、よりレベルを高めていきました。全員が一致団結して取り組むことで、一人一人の小さな努力が大きな成果を上げることが身をもって感じました。

さらに、本番当日では、リハーサルの時間がほとんど取れなかったにも関わらず、本番のその瞬間には今までで一番だというくらいの完成度の高い合唱を作り上げ、金賞を受賞することができました。本番の大舞台でA組全員の集中力が一つになった結果だと思いました。「ここぞ」という時の集中力が、美しい合唱を作り上げ、金賞を導いたのだと思います。

私は、今回の合唱コンクールにおいて、合唱の技術や知識だけでなく、みんなで一つのを築き上げるときに、全員の気持ちを一つにまとめることが、とても大切だということを知ることができました。

今後の自分の人生に同じようなことがあったときはこの経験を生かして、また成功させたいです。

三年A組 大優勝

A組 Y M

初めはみんな声や取り組み方などバラバラ過ぎて本当にうまくいくのかいろいろ心配でした。その二日後ぐらいから本格的に練習がはじまりました。声を出さない人がいるかなとか思いましたが、みんな声が出ていてバッチリでした。テノールの音程が合わなかったり、全体のバランスがよくなかったりなどの様々な問題点がたくさんあげられました。

しかし、A組のみんなは、誰か一人を責めたりせず、一人一人が問題点を解決しようとしていました。本当に良いクラスだと思いました。

リハーサルでは、A組が最後だったので、C組のあなたへを聞いてとても緊張しましたが、自分のクラスを信じて歌いました。リハーサルの後には、自分たちの録音を聞いてどこがいいか悪いかなどをよく話し合いました。そして、たくさん練習しました。

そして当日、私はこれまでにないような緊張をしました。舞台にあがっても、どうすれば良いのか分からなくなるくらいでした。その時に、「俺らの魂歌(ソールソング)」とクラス目標が聞こえてきて、緊張がほぐれて上手に歌うことができました。

合唱コンクールを通して、A組のみんなは、優しくて、おもしろくて、安心のできるクラスだと思いました。大きな揉め事もなく平和に団結して金賞を勝ち取ることができました。

この優しい雰囲気のまま受験も乗り越えられるように共に支え合って、明るく落ち着くクラスを保っていかたいと思います。